

平成22年度 決算説明書／事務事業評価シート

部局名	総務部
課室名	総務課

予算	款	項	目	決算書
	2	1	6	68 頁

目 名
広報費

事務事業名称
広報広聴事業

1. 概要

目的	<p>広報紙やホームページ、オフトーク等を通じて、行政情報や市民生活に関する情報を正確かつ迅速に公開・提供し、市民との情報の共有化を図り、市民参画を促進する。</p>	対象	市民または市外の方
事業概要	<p>○豊後大野市CMコンテスト事業・・・市に関係するCM映像作品を募集し表彰する。22年度参加作品8作品</p> <p>○広報事業・・・行政情報や市民生活に関する情報を正確かつ迅速に公開・提供し、市民との情報の共有化を図り、市民参画を促進する</p> <p>○地域コミュニティ紙発行支援事業・・・自主的にコミュニティ紙を発行する事業に対して補助金を交付する</p>		

臨/経	事業名	事業内容(主な経費等)	予算現額(千円)	決算額(千円)	財源内訳				評価
					国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	豊後大野市CMコンテスト事業	8作品参加 報償費	250	201				201	2
経常	広報事業	1.65円/1p 16,500部/月 需用費	14,635	14,115	43		477	13,595	3
経常	地域コミュニティ紙発行支援事業	「コアあさじ」発行 /年2回・各1,216部 負担金補助及び交付金	100	50				50	2
計			14,985	14,366	43	0	477	13,846	

2. 指標設定

成果指標	指標名	市民との情報の共有化		目標年度	H27	指標の設定理由			
	数値	-				総合計画／後期基本計画において、7-1-1 情報を適切に管理し、共有化を進める			
活動指標	指標	a	豊後大野市CMコンテスト事業	b	広報事業	c	地域コミュニティ紙発行支援事業	d	声のひろば事業
	数値	目標	-	目標	-	目標	-	目標	-

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22
市民との情報の共有化		-	-	-

活動指標名	単位	H20	H21	H22
a 豊後大野市CMコンテスト事業	件			8 件
b 広報事業	回	12 回	12 回	12 回
		100.0 %	100.0 %	100.0 %
c 地域コミュニティ紙発行支援事業	件		1 件	1 件
			50.0 %	50.0 %
d 声のひろば事業	回	16 回	12 回	18 回
		-	-	-

4. 課題と対応

課題
CATVとの情報提供の連携を図る必要がある
対応（改善点等）
市報ぶんごおのページ数の減を図る一方で、CATVの充実を図る

5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

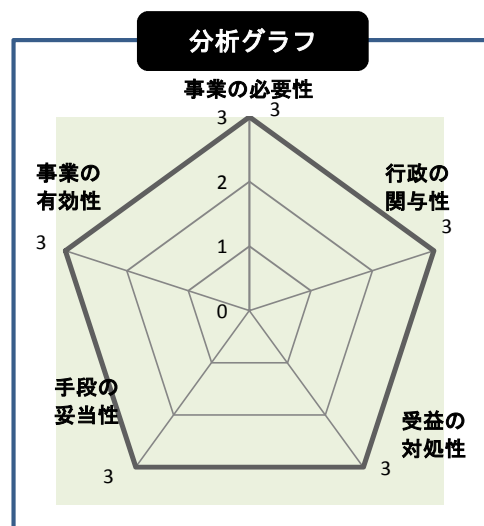
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
		19,473	16,617	14,366	14,610
うち経常経費		18,274	15,896	14,366	14,192
財源内訳	国費				
	県費			43	
	市債				
	その他	1,199	721	477	418
	一般財源	18,274	15,896	13,846	14,192
うち経常		18,274	15,896	13,846	14,192
事業費に係る人件費		12,735	12,373	11,825	10,320

6. H24年度予算の方向性

方向性
減額
理由
市報ぶんごおのページ数の減のため

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 広く情報提供をするため
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 行政情報を取り扱うため
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 おおむね広く享受できている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 目的達成のために必要な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 24年度よりページ数の減を実施するが、CATVと連携し、削減分を補完する



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	CATVとの連携を図り、市民との情報の共有化に努めること